

様式第1号（第6条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	令和元年度第1回坂戸市児童福祉審議会
開 催 日 時	令和元年7月24日（水） 午後2時00分 開会 午後3時40分 閉会
開 催 場 所	坂戸市役所 201会議室
議長（委員長・ 会長）の氏名	竹下 玲
出席者（委員） の氏名・出席者数	新井 由基夫、横山 静香、町田 満、和田 幸江、渡邊 久美子、 鴨志田 加奈、竹下 玲、本間 絹江、村居 江里、高橋 公子、 落合 勇、榛原 美枝子、小川 君子 計13名
欠席者（委員） の氏名・欠席者数	西村 早苗 計1名
事務局職員の 職・氏名	福祉部長 市原 真一 福祉部次長兼子育て支援課長 柴崎 慎二 子育て支援課副課長 山地 哲也、同児童担当課長補佐 関根 則 子、同児童担当係長 石川 学、同支援担当係長 山崎 卓也、同 支援担当主任 橋本 拓也 保育課長 井上 晋、同保育担当課長補佐 宮崎 格、同係長 榊 田 英幸、同係長 小澤 亜由美 地域計画（株）企画計画室研究員 佐々木 誠
会 議 次 第	<委嘱状の交付> 1 開 会 2 挨拶 3 自己紹介 4 会長及び副会長の選任について 5 席次の決定について 6 会議の公開について 7 議 事 (1) 坂戸市児童福祉審議会の審議事項について (2) 第1期坂戸市子ども・子育て支援事業計画（平成27～31 年度）の進捗状況について (3) 第2期坂戸市子ども・子育て支援事業計画（令和2～6年度）

	<p>の策定について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズ調査の実施 ・事業計画骨子案 ・今後のスケジュール <p>8 その他</p> <p>9 閉 会</p>
配 布 資 料	<p>○次第</p> <p>○委員名簿</p> <p>○資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・坂戸市児童福祉審議会の役割について ・坂戸市児童福祉審議会条例 <p>○資料1-1、1-2</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児期の学校教育・保育の充実及び地域子ども・子育て支援事業の進捗状況等について <p>○資料2-1、2-2、2-3、2-4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第2期坂戸市子ども・子育て支援事業計画（令和2～6年）の策定について ・第2期坂戸市子ども・子育て支援事業計画策定に伴うニーズ調査概要 ・第2期坂戸市子ども・子育て支援事業計画 骨子案 ・第2期坂戸市子ども・子育て支援事業計画策手までのスケジュール <p>○冊子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1期坂戸市子ども・子育て支援事業計画及び中間見直し計画（第4章） ・坂戸市子ども健やか未来応援プラン ～子どもの貧困対策推進計画～ ・子育てガイドブック（みんなきらきら）

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
進行（事務局）	委嘱状の交付
	1 開会
	2 挨拶（石川市長）
	3 自己紹介
市長及び会長 （会長決定まで市長が座長）	4 会長及び副会長の選任について 指名推薦にて、竹下委員が会長、西村委員が副会長に選出され、承認された。
会長	5 席次について 席次について、名簿順の席次とすることが承認された。
事務局	6 議会の公開について 傍聴者1名（休憩・傍聴者の入場）
進行（会長） 事務局	7 議事 （1）坂戸市児童福祉審議会の審議事項について ※資料（坂戸市児童福祉審議会の役割について、坂戸市児童福祉審議会条例）に基づき説明 →意見等なし
事務局	（2）第1期坂戸市子ども・子育て支援事業計画（平成27年～31年度）の進捗状況について ※資料（資料1-1、1-2）に基づき説明 【意見等】

委員	病児・病後児保育について、量の見込みに対する実績の割合が714.3%となっている。施設を増やすなどの予定はあるか。
事務局	病児・病後児保育については、平成29年度から、坂戸・鶴ヶ島医師会の協力を得て始まった事業となる。量の見込みについては、平成29年時点では正確な予測が困難であった。今後も地域の方が利用できるよう、医師会に働きかけを行う。
委員	一時預かり（幼稚園在園児）について、反対に極端に数字が低い、こういった場合に何か弊害が出るのか。
事務局	量の見込みが需要を上回っている分には問題はない。
委員	多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業について、何か行うとしたら、具体的な事業はあるが今は行う予定がないということか。
事務局	当該事業は、認定こども園で障害児を受け入れた際に補助をするものであり、今後、利用の見込みがあると考えている。
事務局	（3）第2期坂戸市子ども・子育て支援事業計画（令和2～6年度）の策定について ※資料（資料2-1～4）に基づき説明 【意見等】
委員	子育て支援事業の利用や認知に関する調査の中に「家庭教育アドバイザー」の項目がある。この名称は肩書きであるため、ママ友サロンやママ友教室など、事業名として入れて頂くとありがたい。
事務局	対応可能かどうかも含め、検討する。
委員	本計画の中に入るものかは分からないが、保育を支える保育士の数について言及する箇所はあるか。
事務局	本計画は、量の見込み等に関して定めるものであるため、保育士の数につ

事務局	<p>いての記載の予定はしていない。</p> <p>8 その他</p> <p>※その他、委員から意見等があるかの確認</p> <p>【意見等】</p>
委員	<p>知的障害に伴い、日常生活（食事・排泄等）に悩みを持つ親がいる。今回の調査の中にある発達の悩みに関する調査項目に、このことについて対応した項目を入れていただきたい。</p>
事務局	<p>対応可能かどうかも含め、検討する。</p>
委員	<p>育児休業から職場に復帰した時期に関する調査項目の回答欄について、年度初めの保育入所に合わせた時期ではない場合、「それ以外だった」と回答することとっている。「それ以外」について、どこに行ったかを具体的に聞くことはできないか。</p>
事務局	<p>本設問は、復帰時期の調査を目的としているため、現状のものとさせていただきます。</p>
委員	<p>調査の中に記載されている放課後児童クラブは、放課後デイサービスも含まれているか。</p>
事務局	<p>含まれていない。</p>
委員	<p>調査票の中に記載されている大枠のタイトルに「本市の子育てについてうかがいます」とあるが、回答者本人についての設問も含まれているため、違和感がある。</p> <p>また、問36の「あて名の」は、「あなたの」ではないのか。</p>
事務局	<p>タイトルについては、「子育て全般について」など別の文言を検討する。</p> <p>また、問36については、お送りした「あて名の」という意味で使用している。</p>

委員	幼稚園利用者が休みの期間中に保育事業を活用したい理由の回答欄に、「息抜きのため」という表現があるが、別の表現とすることができないか。
事務局	対応可能かどうかも含め、検討する。
事務局	9 閉会